

## まちづくりの目標 2

### 健康で、いきいきと暮らし、支えあうまちづくり（健康・福祉）

次に、まちづくりの目標 2「健康でいきいきと暮らし、支えあうまちづくり」について申し上げます。

まず、**健康づくりと医療体制の充実**につきましては、庁内に新たに健康政策課を設置し、健康寿命の延伸に向けた健康政策の立案や感染症対策、急患センターの建て替え等に対応するとともに、こころと体の健康づくり推進のため、「第2次元気プラン新居浜21（後期計画）」及び「第2次新居浜市食育推進計画」に基づき、健康都市づくり推進員や食生活改善推進協議会等の各種団体と協働し、疾病予防運動、食育の推進に取り組みます。さらに、がん検診の無料化を継続し、検診及び精密検査の受診率向上に努めます。

また、新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染症の予防対策といたしまして、予防接種法に基づく各種の予防接種を実施するとともに、新型コロナウイルスワクチンの住民接種について、関係機関と連携をとりながら、円滑な実施に努めてまいります。

また、在宅当番医制並びに休日夜間急患センターにおける休日診療を継続し、救急体制の維持・強化と地域医療の確保を図るとともに、老朽化している休日夜間急患センターにつきましては、建替えに向け、準備を進めてまいります。さらに、新居浜市医師確保奨学金貸付制度などの医師確保策を推進するとともに、東予初の歯科衛生士養成校が新居浜市内に開校されるにあたり創設した、歯科衛生士修学支援制度により、歯科衛生士不足の解消を図ってまいります。

次に、**地域福祉の充実**につきましては、福祉のまちづくりの啓発活動及びイベントの開催など、小学校区単位を基本とした地域の福祉拠点の充実を図ってまいります。

また、新居浜市社会福祉協議会や民生児童委員の活動に加え、NPOなどによる市民活動の機能向上や活動の強化を図るとともに、災害時等における支援体制の整備を図り、自助意識の啓発と地域の共助による安心安全の地域づくりを進めてまいります。

次に、**障がい者福祉の充実**につきましては、「ノーマライゼーション」理念の普及啓発や地域共生社会の構築を推進するなど、障がい者への理解と社会参加を促進するとともに、児童発達支援センター設置に向けた取組や障がい児通所支援の充実など、障がい児支援体制の整備拡充を図ってまいります。

次に、**高齢者福祉の充実**につきましては、高齢者を継続的かつ包括的にケアする「地域包括ケアシステム」の構築に取り組み、在宅支援体制の充実を図ってまいります。

また、在宅で介護する家族に対して、衛生品支給や介護者慰労金支給を行うと

ともに、見守りの必要があるひとり暮らし高齢者に対して、見守り推進員活動や緊急通報装置の設置を行ってまいります。さらに、介護予防の推進を強化するため、高齢者の疾病予防と心身機能の向上を一体的に実施するとともに、PPK体操のバージョンアップ、市民体操指導士の育成等により、地域が主体的に介護予防に取り組めるよう、組織活動支援を充実してまいります。併せて、新居浜市老人クラブ連合会及び単位老人クラブの活動を支援するなど、高齢者の生きがいをづくりと社会参加を促進してまいります。

また、認知症高齢者見守りSOSネットワークの充実、「成年後見制度利用支援事業」の実施など、高齢者の生活支援と支え合う社会づくりを促進してまいります。

次に、**社会保障の充実**につきましては、生活困窮者の生活の安定と自立に向け、生活保護制度と生活困窮者自立支援制度の連携強化に取り組んでまいります。

また、介護保険制度につきましては介護給付の適正化を推進し、国民健康保険事業につきましては、将来にわたって持続可能な財政運営を続けていくため、引き続き保険料の収納率向上などの歳入確保に努めるとともに、特定健康診査・特定保健指導の充実など、医療費の適正化に積極的に取り組んでまいります。